



今月は阿蘇市で活動中のよさこいチーム「ASO☆KOI華流伝羅」の皆さんをご紹介します。

「ASO☆KOI華流伝羅」

阿蘇市内のイベントなどにも出演し、ご存知の方も多いかと思います。阿蘇市には、ソーランなどの踊りでおなじみの『よさこい』チームが誕生しています。

「ASO☆KOI華流伝羅」(寺澤和男代表ほか30人)の皆さんで、阿蘇地域で唯一のよさこいチームです。平成20年11月に坂梨地区の有志が中心となり発足したチームで、発足のきっかけは、馬場八幡宮例大祭(9月)の出し物に、子ども会で初めてよさこいを踊ったこと。練習の時から子どもも大人もよさこいの楽しさにはまり、祭りからわずか2カ月でチーム立ち上げが決まりました。現在は、年に数回の舞台出場に向け、週に1回集まり練習をしています。

観る人も踊る人も熱くなる! よさこい!



「よさこい」とは、高知県のよさこい祭の形成を取り入れ、平成4年に北海道札幌市でYOSAKOIソーラン祭が開催された以降、爆発的な人気を呼び全国各地でよさこい祭りが開催されるまでになったもので、カチカチ響く鳴子と心が踊る日本調の音楽と振り付け、個性的な衣装の美が見ものです。踊るルールは、①曲の一部に民謡を使うこと ②鳴子を手に踊ること

と。衣装や振り付け、メイクは自由となっています。

「ASO☆KOI華流伝羅」で振り付けを担当されている佐藤和美さんによさこいの魅力を尋ねると「元気に楽しく、みんなと踊る一体感。鳴子の響き、弾む踊りが、見ている人まで元気にするとこです」と話されます。「熊本県内ではいくつものよさこいチームがありますが、阿蘇地域には一つも無いので新たなチームが生まれてほしい」と佐藤さんは願われます。もちろん「ASO☆KOI華流伝羅」に入っていたくのも大歓迎。子どもから大人まで男女問わずなたでも入れます。「楽しく汗を流すには、よさこいは最高!」とチームの皆さんも絶賛です。

毎週、公民館から聞こえる威勢のよい掛け声と音楽。何のお祭かとついつい覗きたくなります。「ASO☆KOI華流伝羅」の皆さんは、現在、7月17日、荒尾市の三井グリーンランドで開催される「さのよいファイヤーカーニバル」への出演に向け練習中。ぜひ、阿蘇の雄大さを踊りでアピールしてもらいたいものです。



【メンバー募集について】

練習日時は毎週月曜日の午後7時半から9時まで。場所は坂梨公民館です。中学生以下の方は保護者同伴でお願いします。  
連絡先 ☎090-6897-5080 (事務局佐藤さん)



▲公民館で練習中の子どもたち